

令和5年第1回（2月）定例会 代表質問通告表

順	質 問 事 項	質 問 者
1	<p>1 緊迫し複雑化する国際情勢について</p> <p>(1) ウクライナ侵攻の長期化と北朝鮮によるミサイル発射</p> <p>(2) 佐渡金山への国際的理解と拉致被害者救済への道筋は</p> <p>2 安心して暮らせる島づくりに向けて</p> <p>(1) 電気、通信、水道、交通などライフライン維持策</p> <p>(2) 地域コミュニティーと自主防災組織、非常事態対応</p> <p>(3) 新型コロナとの共存と施設での対応</p> <p>(4) 健康づくりと県及び佐渡地域医療・介護・福祉提供体制協議会の方向性</p> <p>(5) 地域づくりと女性活躍に向けた施策</p> <p>3 地域循環共生の考え方について</p> <p>(1) 「地域循環共生圏の創造による持続可能な島づくり推進条例」が目指す姿と市民説明について</p> <p>(2) 公共施設におけるPPAは何をもたらすのか</p> <p>(3) 市民との協働が求められるが、その負担はどの程度なのか</p> <p>(4) 生物多様性、自然共生循環や脱炭素施策は市民評価を得られるか</p> <p>4 交通体系と受入体制について</p> <p>(1) 佐渡への交通手段と行程や料金が即座に分かるシステムはできているか</p> <p>(2) 二次交通についての課題は解消されるか</p> <p>(3) 離島の航路と空路における県の姿勢について</p> <p>(4) 多種多様なニーズに応える佐渡観光交流機構であるのか</p> <p>5 人口問題と移住定住政策について</p> <p>(1) 若い男女の希望にかなう暮らしと佐渡暮らしのギャップは</p> <p>(2) 国・県の少子化対策と出生数減少について</p> <p>(3) 女性の意見を反映する取組は</p> <p>(4) 移住者と地域住民との相互理解をいかに進めるのか</p> <p>6 行政組織と財政の持続可能性について</p> <p>(1) 部制は当初想定機能を発揮しているか</p> <p>(2) 外部人材起用1年間の評価は</p> <p>(3) 合併20年、佐渡市としての一体化とあるべき姿とは何か</p> <p>(4) 総合計画に基づく行財政改革への市民理解を得る術は</p> <p>7 教育行政方針について</p> <p>(1) 確かな学力を育成することについて</p> <p>(2) 学校や社会教育事業でのコロナ対応の今後について</p> <p>(3) 放課後子ども教室・土曜学習と放課後児童クラブとの関係について</p> <p>(4) 中学校部活動の地域移行元年、将来像をどのように捉えているか</p>	<p>新生クラブ 金田 淳一</p>
2	<p>1 渡辺市長の3年間の成果、評価と問題点について</p> <p>2 令和5年度の施政方針について</p> <p>(1) 観光振興対策について</p> <p>① 観光動態調査を踏まえた振興策、誘客戦略について</p> <p>② 文化の保存と活用、スポーツを生かした交流人口の促進策について</p> <p>③ アフターコロナの観光対策について</p> <p>④ 地域間交流の推進による交流人口拡大について</p> <p>⑤ 交通アクセス対策について（航路・空路）</p> <p>⑥ 世界遺産登録に伴う受入体制とイコモスの現地視察への対応について</p> <p>(2) 産業振興策全般の具体策について</p> <p>(3) 人口減少対策の考え方について</p> <p>(4) 外部人材の活用、成果と事業継承について</p> <p>(5) 佐渡市の外郭団体の再編の考え方について</p> <p>① 佐渡観光交流機構</p>	<p>政風会 坂下 善英</p>

順	質 問 事 項	質 問 者
2	② 佐渡市スポーツ協会 ③ 佐渡文化財団 (6) 防災対策について 異常気象による天災並びに有事の場合の対応について	政風会 坂下善英